博物館だより
M U S E U M

博物館　TEL 63-1122

企画展「縄文の祈りのかたち」を開催中

当館で開催中の企画展『縄文の祈りのかたち』の展示資料を紹介します。

◆遺物から感じる縄文時代の祈り

北海道・東北北部では、縄文時代に大小の石を円形に巡らせて作り上げられたモニュメント・環状列石（ストーンサークル）などの遺跡が多く残っており、遺跡からは不思議な形をした土偶や石棒（せきぼう）などの遺物が多く出土します。これらの遺物は、主に祭祀（さいし）のために作られたものと考えられ、現在よりも自然と密接に共生していた縄文人が、祈りを捧げることで自然災害や気候変動、病気やけがを遠ざけるために使っていたと考えられています。

松尾釜石環状列石（約13㍍）

昭和28年に慶応義塾大学が発掘調査をした縄文時代晩期（今から約2800年前）の遺跡「松尾釜石環状列石」でも、土偶や円盤状土製品、円盤状石製品など祭祀に関わる遺物が数多く出土しました。企画展では、松尾釜石環状列石で発掘された後頭部が大きく開いた土偶をはじめ、市内の遺跡から見つかった遺物58点を展示しています。多彩な造形を通じて、遺物に込められた縄文時代の祈りを感じてください。

祭祀や儀礼に使用していたとされる円盤状の土製品

松尾釜石環状列石から出土した後頭部の開いた土偶（左）と背面（上）

図書館だより
L I B R A R Y

図書館　TEL 75-1700
松尾コミュニティセンター図書室　TEL 76-3235
荒屋コミュニティセンター図書室　TEL 72-2505

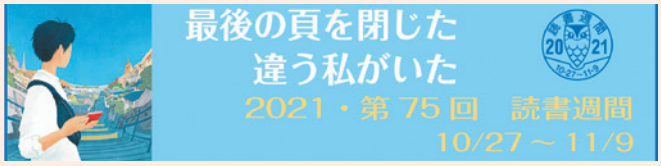
◆啄木の本の寄贈されました

八幡平市在住で、IBCラジオの人気番組「石川啄木うたごよみ」のパーソナリティーを務める啄木ソムリエ山本玲子さんから、自身が昨年出版した『石川啄木トレビアンなお話』など４種類の図書の寄贈を受けました。館内で展示・貸し出ししています。

タイトル	出版
石川啄木トレビアンなお話	ツーワンライフ
啄木うた散歩	盛岡出版コミュニティー
サルとヒトと森（絵本）	（特非）森びとプロジェクト委員会
啄木と明治の盛岡	川嶋印刷

◆新着ピックアップ

『小さな鉢からはじめる 長く楽しむお部屋の植物』
著／境野 隆祐、出版社／日東書院本社

手のひらサイズの小さな鉢を使った、多肉植物やサボテン、コーデックスなど室内で楽しめる植物を紹介しています。

部屋の環境に合った植物の選び方や育て方のほか、インテリアとしての飾り方のコツをイラストや写真を使って解説しています。あなたもグリーンパートナーを探して、植物のある暮らしを楽しみませんか。